
初めての情報モラル学習

岡部西小学校（実践・報告者）教諭 小賀野裕美

1 題材名 「インターネットってなあに？」 第3学年

（関連：総合的な学習の時間「コンピュータと友達になろう」・道徳）

2 題材のねらい

- ・パソコンのインターネットを通じて、様々な情報が得られることがわかるようにする。
- ・パソコンは楽しくて便利な道具ではあるが、インターネットの世界は様々な危険性もあることに気づき、正しく判断しようとする態度を育てる。

3 題材について

本校では、授業で児童がインターネットを利用した調べ学習を行うことはあるが、情報モラルの学習はまだ体系だてられていないのが現状である。しかし、今年度は学校での設備も整い、今後、児童が学校でも自宅でもインターネットを活用することがますます多くなってくることが予想される。そこで、児童が早い段階からインターネットに触れ、その中の情報の扱いを学習することが必要になってくると考えた。初めての情報モラル学習として、インターネット上の学習サイトやワークシートを利用して、インターネットを利用する際の注意事項と情報を自分で正しく判断しなければならないことに気づかせたい。

4 情報機器活用の意図

インターネットや情報モラルの概念は複雑で、字面や説明だけでは児童には到底理解ができないものと思われる。しかし、児童はパソコン学習をすること自体は大好きであり、映像や音声を用いた学習にも大変意欲的である。したがって、子ども向けのわかりやすいサイトを利用し、インターネットの世界をアニメーションで見たり、疑似体験をすることで、児童が情報モラルに対してより関心を持ったり、積極的に考えたりできるようになることが期待される。また、児童29名中、21名の家庭にパソコンがあり、そのうち「インターネットができる」と答えたのは4名であった。まだ児童が直接インターネットに触れる機会は少ないと考えられるが、教室でインターネットの世界に入る状況を見せることで、パソコンによるインターネットの世界のつながりをより身近に感じさせることができるであろう。

5 実践の概要

（1）本時の目標

- ・インターネット上には、正しい情報だけでなく、誤った情報や悪意のある情報も存在することがわかる。
- ・インターネットを利用する際には、気をつけなければならないことがあることに気づく。

（2）展開

	学習活動	学習指導上の留意点	情報機器の活用
導入	1 インターネットを使って何が できるか、意見を出し合う。	・今まで見たり、聞いたりしたことのあることを 発表させるようにする。	
	2 インターネットの世界を知り、	・インターネットを使ってできることをワークシ	

展 開	<p>様々なページに書いてあることを読む。</p> <p>3 それぞれの情報に対する考えを記入し、発表する。</p> <p>4 キッズパトロールのアニメを見て、インターネットの世界をクイズ形式で疑似体験する。</p>	<p>ートに記入する。 パソコン・プロジェクター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットで検索中に、6つのページに偶然出会ったことを想定させる。 ・ワークシートにそのページを見るか・見ないか、見た後どうするかなど二択式で をつけさせ、その理由を考え、発表できるようにする。 ・誤情報に気づかせ、そのページを作っている人が不明であることも知らせる。 ・注意しないとどうなるか確認させ、インターネットの使い方を考えさせるようにする。  <p>パソコン・プロジェクター</p>
ま と め	5 ワークシートに、インターネットを使うときに気をつけたいことを書く。	・各ページで起こったことを、思い出させて注意したいことを記入させる。

6 成果と課題

各ページに意図的に埋め込んだ問題は以下の通りである。児童の反応も併せて示す。

提示教材	埋め込んだ問題	児童の誤った判断例
算数のページ	誤情報に気づくか	× 3年生でやった、合っている
きんきゅうひなんのページ	デマとその情報確認	× にげないと死んでしまう
プレゼントのページ	自分の個人情報を守る	× ほしい、もらうとうれしい
のろいのページ	うわさ話とその対処	× おもしろそう
エッチなページ	有害情報とその対処	(全員「見ない」)
けいじ板	中傷と掲示板の対処	× スッキリする、書きたいから

児童はインターネットの情報を、教科書や本と同様に正しい情報だと判断してしまうことがよくわかった。特に誤情報やデマにはかなりだまされてしまう。今回の実践を通して、インターネットを利用する時の注意事項だけでなく、情報を発信している側の存在も意識できた。

低学年やまだインターネットの経験が少ない児童に学習を進める際には、 に絞って実践を深めたい。また、参考サイトにあるような各問題の WEB ページを作成して、一人一人がパソコンで模擬体験できると、より臨場感が出ると思われる。

7 参考サイト

- ・小学生を対象とした情報モラル学習の試み 日本教育工学会誌「日本教育工学雑誌」2001
http://www.crcd.gifu-u.ac.jp/cerd/scs/resume2k2/scs021025_miyata1.pdf
- ・警察庁 キッズ・パトロール
<http://www.cyberpolice.go.jp/kids/>